

## 第5回スペクトル管理 SWG 議事録

1. 日時：平成 15 年 11 月 21 日（金）10:00 - 17:30

2. 場所：TTC 事務局 4F DE 会議室

3. 出欠者：

3-1. 出席会員数/全会員数 56/86（出席数には議長委任状 35 を含む）

3-2. 出席委員数/全委員数 74/106（出席数には議長委任状 42 を含む）

以上により会議成立

4. 会議資料：寄書リスト

5. 議事要約

5-1. 前回議事録を確認 <SMS-05-01>

5-2. 課題表の確認 <SMS-05-02>

5-3. 遅延寄書の取り扱い 時間の許す限り議論の対象とする

5-4. JJ100.01 の改定に向けて

(1)改版の手続きについて事務局より説明

11/21～11/27：電子投票

11/28：標準化会議議長の議長宣言 当日より Web でダウンロード可能となる

(2) スペクトル適合性確認結果報告書の進捗 <SMS-05-03>.<SMS-05-04>

- ・スペクトル適合性確認結果報告書について、A27 までが JJ-100.01 第 1 版に対して A28 以降が JJ-100.01 第 2 版に対して追記される伝送方式である
- ・クロスチェックの結果等については途中経過であり最終的なものではない
- ・どの方式までを記載し、いつまでに公開するかは別途検討する（NTT の行政手続き上は JJ-100.01 第 2 版公開前が望ましい）

(3)上り拡張方式の適合性確認<SMS-05-05> <SMS-05-06r1>

- ・クロスチェック計算の丸め誤差の取り扱い（ = 完全一致、 = 限界線路長以上まで完全一致、 = 限界線路長以下で不一致箇所あり（適合性判断に影響なし） ）
  - は “ 適合性確認済 ”
  - や は 32kbps の誤差については、安全サイドの値を採用することで “ 適合性確認済 ” とするが、限界線路長の判定に影響する場合は再計算する
  - 2 社のみ計算の場合は値が一致していれば “ 適合性確認済 ” とする
  - 今後は、各社が効率的にクロスチェックを実行できるように、過去の経験則に基づきクロスチェック計算の手順、及び計算不一致の場合の取り扱いをドキュメント化する

(4)上り拡張方式の伝送方式名について <SMS-05-07>

- ・上り伝送帯域を拡張した方式を一意に特定するために、組み合わせに用いられた下り PSD の

伝送システム名に EU-G の略語を加えた名称を付けることで合意

- ・EU-G 方式について、カッド内とカッド外について NTT の運用上区別する必要がある、それぞれ Inter と Intra と名前を付け、分類する

#### 5-5 . 長延化方式の課題 <SMS-05-08>

- ・JLDSL の性能評価基準について、仕様検討 SWG から本 SWG へ情報提供する寄書であり、スペクトル管理 SWG としては参考情報として受け取る。

#### 5-6 . 上り高速化方式の課題 <SMS-05-09r1><SMS-05-09(E)><SMS-05-10><SMS-05-14>

- ・<SMS-05-09r1><SMS-05-09(E)><SMS-05-10>の方式について、方式名は別途決定する
- ・標準外のシステムでも、本 SWG でスペクトル適合性確認を行うことを再確認した
- ・クロスチェックは最低 2 社以上が行えばよいという条件を満たしているが、更に NEC と GSV がボランティアでクロスチェックを行うこととする
- ・2 週間をめぐり、メールベースでクロスチェックを進める
- ・AnnexC FBM の取り扱いについては、JJ100.01 6.2 項の通りであることを再確認した
- ・上り高速化が既存 ADSL に与える影響については次回の SWG に寄書を募る

#### 5-7 . その他の方式の課題 <SMS-05-11r1> <SMS-05-11r1(E)>

- ・1.1MHz を超える周波数に対するスペクトル管理の検討を、次回以降の課題とする
- ・1.1MHz 以上サービス提供について、本議論がまとまるまでサスペンドさせることはしない
- ・検討範囲はパブリックネットワークのみとし、ビル置きなどのプライベートネットワークについては対象としない  
プライベートネットワークにおける検討は、参考情報(技術的なひとつの参考モデルの意)として検討を進める
- ・参考情報として、T1 での規定について GSV が URL を連絡する

#### 5-8 . 一般の課題 SMS-05-12

採用事業者名を特定するのは G.992.1 AnnexA(sOL)クラス A 仕様のみとすることを合意した。

#### 6 . 今後の予定

12 月 5 日 (金) 13:30 ~ 場所は TTC 事務局 4F DE 会議室

上記 5-4 で検討したスペクトル適合性確認結果報告書は計算等の再整理をして 11/25 に ML で回覧、26 日公開を目標とする。(11 月 28 日に公開しました)

以上